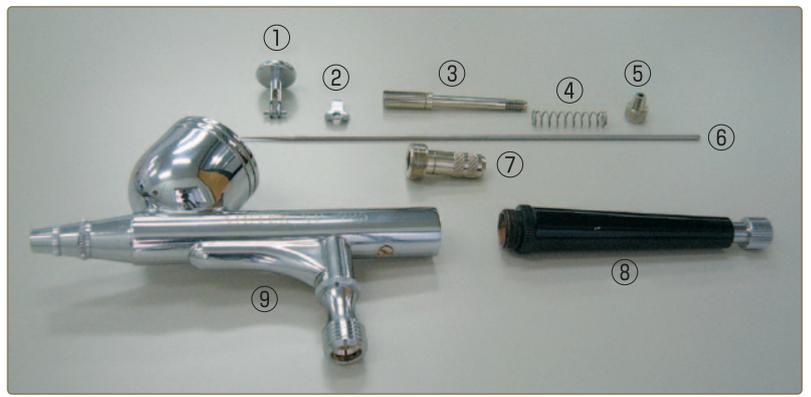


エアブラシの組み立て方 (ダブルアクションの場合)

- ①メインレバー(押しボタン)
- ②レバープッシュメタル
- ③ニードルガイド
- ④ニードルスプリング
- ⑤ニードルストップネジ
- ⑥ニードル
- ⑦スプリングガイド
- ⑧テールキャップ
- ⑨エアブラシ本体



エアブラシ本体(⑨)にレバープッシュメタル(②)を取り付けます。方向に注意して写真のように入れて下さい。細かいパーツなのでピンセットを使うとやりやすいでしょう。

レバープッシュメタル(②)を入れると写真のようになります。ちょうどエアブラシにもたれかかっているだけで、固定されていない状態です。

つぎに、メインレバー(①)を取り付けます。押しボタン下部にあるピンがエアブラシ本体(⑨)内部に刻まれている溝にはまるように入れます。

メインレバー(①)の向きはギザギザが刻まれている方が前になります。この状態では、まだ、2つのパーツは固定されていませんので不安定なままです。

つぎに、ニードルガイド(③)を、エアブラシ本体(⑨)後方から、ゆっくりと入れていきます。ニードルガイド(③)に押されるような形でレバープッシュメタル(②)がメインレバー(①)の方向へ動きます。この段階で初めて仮固定されます。



ニードルガイド(③)に、ニードルスプリング(④)を通します。

スプリングガイド(⑦)を取り付けます。

ニードル(⑥)をゆっくりと通し、ニードルストップネジ(⑤)で固定します。ニードル(⑥)を通す際は、先端部を曲げないように慎重に入れて下さい。

ニードルストップネジ(⑤)が緩んでいるとメインレバー(①)とニードル(⑥)が運動しなくなるため、エアブラシから塗料を出すことができなくなります。しっかりと締めてください。

テールキャップ(⑧)を装着すれば、組立完了です。

エアブラシの洗浄方法 (ダブルアクションの場合)



塗料カップに残った塗料を捨てます。ジェリーフィッシュを使えば、噴射した余分なミストを気にせず排出することができます。

塗料カップの中の塗料がなくなったら、洗浄液を塗料カップの1/4程度入れます。洗浄液は、その塗料に応じた物をお使いください。アクリル系の塗料にはストロングクリーナーが最適です。

筆などを使い、塗料カップ内をこする様に行います。ニードル周りもよく洗って下さい。

ティッシュなどでエアブラシの先を塞ぎ、メインレバーを操作して、エアを出します。エアの出口が塞がれているため、エアは、塗料カップ側にブクブクと逆流します。こうすることにより、エアブラシの内部で洗浄液が行ったり来たりするので効果的に汚れを落とすことができます。一般に「うがい洗い」と言われています。



ある程度、うがい洗いができたら洗浄液を排出します。この工程を4、5回繰り返してください。

前工程までで、ある程度洗浄ができたなら、クリーナーを含ませたティッシュなどで塗料カップの内側を拭き取ります。

分解し、ニードルを抜いてみてください。まだ、塗料が付着していますので、この部分もしっかり拭き取って下さい。

ニードルキャップを外し、ノズルキャップニードルキャップも綿棒などを用いてきれいにして下さい。これでエアブラシの洗浄は完了です。